

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2019-45601 (P2019-45601A)

【公開日】平成 31 年 3 月 22 日 (2019.3.22)

【年通号数】公開・登録公報 2019-011

【出願番号】特願 2017-166589 (P2017-166589)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/02 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/02 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 5 日 (2019.6.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

弾性体層と、前記弾性体層の外周に形成された表層と、を備え、

前記表層が下記 (a) ~ (c) を含有し、前記 (c) がスルホン酸であり、かつ、前記表層の表面粗さ R_z が 1.0 ~ 20 μm の範囲内であることを特徴とする電子写真機器用帯電部材。

(a) ウレタン製バインダー

(b) 導電剤

(c) 2.5 における水中の酸解離定数 pK_a が -1.0 ~ 1.5 の範囲内のプロトン供与性物質

【請求項 2】

前記 (c) は、2.5 における水中の酸解離定数 pK_a が -5 ~ 1.0 の範囲内の化合物であることを特徴とする請求項 1 に記載の電子写真機器用帯電部材。

【請求項 3】

前記 (b) が、カーボンブラックであることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の電子写真機器用帯電部材。

【請求項 4】

前記 (a) の硬化触媒が、金属系触媒であることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の電子写真機器用帯電部材。

【請求項 5】

前記表層の表面硬度が、0.1 ~ 1.0 N/mm² の範囲内であることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の電子写真機器用帯電部材。